



もり丸新聞

平尾石材店
博多の森店



こんにちは、平尾石材店の寺田です。秋の風が心地よく、街を歩くのも楽しい季節になりましたね♪

さて先日、昭和通り沿いを歩いていると、新しいビルの建設現場の前に石のバンチや植栽が並び、その中に見慣れない石造物がありました。近づいてみると、どこかで見たような石の質感・・・「これは庵治石だ!」とすぐに分かりました。日本で

最も高級とされる香川県産の石です。細目と中目、そしてもうひとつオレンジ色を帯びた石

は磨かれておらず、やわらかな風合い。気になってQRコード

を読み取ってみると、なんと庵治の鍔石(さむ)とのこと

福岡の街中で、庵治石3種が並んで見られるなんて、な

んだか嬉しい発見でした! 忙しい日々の中にも、こうした

“石との出会い”があると、つい足を止めてしまいますね。



知っていますか? 11月の記念日

●11月21日は「歌舞伎座開業記念日」です

明治22年、東京木挽町(現 東銀座)に歌舞伎座が開場しました。当時は、外観は洋風で内部は日本風の檜づくりでした。その後関東大震災や戦災を経て、日本を代表する劇場としての地位を確立し、現在の歌舞伎座が2013年に開場。以前の歌舞伎座の瓦屋根や唐破風などの特徴的な意匠を踏襲



初代歌舞伎座

しつつ、バリアフリーや耐震性も考えられた現代に即した劇場になっています。

■発行者:博多の森・平尾石材店

店長:寺田公平 (てらた こうへい)

昭和50年1月 粕屋郡志免町生まれ。志免中学校、東福岡高校卒。妻、息子(社会人)、娘(大4)の4人家族。お陰様で両親も健在です!

※おかげさまで息子は新社会人に。娘も大学最後の年となりました。今年も元気にまいります。



↑平尾石材店HPのQRコードです。



てらた



みやと

平尾石材店 ☎ 0120-927-977

福岡市中央区平和3丁目9-18-1階

博多の森店 ☎ 0120-541-945



～お墓・仏事のミニ知識～



★人々を見守る「六地藏」



墓地の入り口で、6体並んだお地藏様「六地藏」を見かけたことはないでしょうか？ 仏教では人は死後、生前の善行や悪行によって地獄道、餓鬼道、畜生道、修羅道、人道、天道の六道(ろくどう)に行き先が分かるとされています。六地藏は、地獄道は日光地藏、餓鬼道は宝珠地藏というように、六道それぞれにおける苦しみを救う6種類のお地藏様をいいます。

亡くなった方を苦しみから救うとともに、迷わないよう導くため、この世とあの世の境である墓地の入り口に置かれ、人々を見守っているとも言われています。もし見かけた時は、手を合わせてみてはいかがでしょうか？

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



次の世界遺産のうち、時の皇帝が亡き妻のお墓として作ったとされる建築物はどれでしょう？

- ① アンコール・ワット (カンボジア)
- ② サグラダ・ファミリア (スペイン)
- ③ タージ・マハル (インド)



現在人口が世界一の国にあります。
総大理石の純白のお墓です。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。